会議録

会 議 の 名 称	令和８年度第６回新城市若者議会
開 催 日 時	令和８年９月１７日（木）午後７時から午後９時まで
開 催 場 所	新城市役所４階会議室
会 議 の 内 容	令和８年度第６回新城市若者議会 ・部会ごとの話し合い ・部会間の意見交換

１　部会ごとの話し合い

部会ごとに事業の検討を行った。

２　部会間の意見交換

各部会のメンバーを振り分けたグループごとに意見交換を行った。

以下は、各部会の内容についてグループで出た意見である。

⑴　若者が自分らしくいられるまち部会

Aグループ	〈新城駅待合室のリニューアルについて〉 ・色あせているポスターが怖い。 ・ロータリーは良い。 ・もっと明るいポップなポスターがあると良い。 ・駅が明るくなると安心。学生は夜帰りやすく、親御さんは安心。
Bグループ	〈新城駅待合室のリニューアルについて〉 ・椅子がきれいなだけでテンションが上がる。 ・トイレを綺麗にしてほしい。
Cグループ	・屋外空間の活用 ・室内に縛られず、屋外スペースもうまく活用していく。 ・文化会館の芝生広場などを活用し、誰もがくつろげるスペースを作る。 ・富永神社なども何かに活用できないか。
Dグループ	・新城駅の掲示物を新城っぽい雰囲気（緑をイメージ）に変えるのが良い。

⑵　若者にとって誇れるまち部会

Aグループ	〈バウムクーヘンづくり体験について〉 ・おいしそう。 ・いいと思う。 ・バウムクーヘンはどこにでもある。五平餅のほうがこのあたりでしかできない体験ではないか。 〈動画広告について〉 ・セットログテイストの動画は見やすくていいと思う。 ・２秒コマのため、短く感じる。 ・見やすく長く見てくれそう。 ・動画を委員で撮ることになっているが、いざ任期が終わり動画を撮るとなると時間が経ち誰も来てくれないという現状があるので注意が必要。
Bグループ	〈バウムクーヘンづくり体験について〉 ・ぐりとぐらに出てくるようなおかしやパンケーキ（簡単なお菓子）にするのはどうか。 ・家ではやらない特別なものができるとよい。 〈テントサウナについて〉 ・成人はテントでもいいのでは。
Cグループ	〈バウムクーヘンづくり体験について〉 ・企画自体はとても良い。 ・新城市らしさ（地域性）の付加 ・体験内容をより新城市に結びつけられないか。バウムクーヘンを焼き上げるための「棒」に新城市産の木材や素材を活用するなど。
Dグループ	〈バウムクーヘンづくり体験について〉 ・どの世代向けかを決めたほうがよい。

⑶　若者がともにつくるまち部会

Bグループ	〈掲げる言葉・テーマについての文言案〉 ・良いところと悪いところとどちらも上げてもらう ・新城への思い ・こうなったらいいな

Cグループ	・参加しやすくなるよう、ボードにはあらかじめサクラ（見本）の意見を書いておく。 ・文字を書く負担を減らすため、シールを貼る方式にする。 ・意見を書いてくれた人に、何かしらのメリットがあると良い。 ・デザイン、演出の工夫 ・ボードをクリスマス柄など、季節に合わせたデザインにする。 ・ツリー型などのデザインにして、「一番上までみんなで埋めてみよう」といった参加意欲を高める仕掛けを作る。
Dグループ	・模造紙に意見を書いた付箋を貼っていくとのことだが、それだとあまりやりたい人がいないのではないか。一緒に作り上げていけるものがよい。 ・秋から始めるのであれば、例えば紅葉の木を完成させるイメージで、葉っぱの形をした紙に書いていくのが良いのではないか。また、完成させたら話し合いの場をどこにするか。